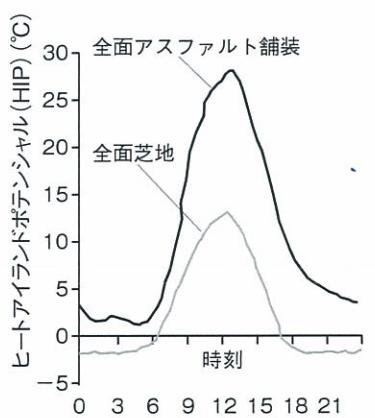






和光小学校 廊下の雨戸を閉めた外観

図-3 夏季晴天日のヒートアイランドポテンシャル  
©梅千野研究室

ギー消費は夜の照明程度となり、約45%のエネルギー消費が不要となる。という、大変大きな省エネ効果をもたらしてくれた。

東京・世田谷区の和光小学校では、教室以外は広めの外部廊下とし、その外側を雨戸で仕切つて厳寒期の風除けとし、教室からの活動の熱が滲み出す多目的空間として機能する。

東京・港区の保健所は、元々の要求が9000m<sup>2</sup>あり、これに見合う敷地を確保しようと2年間検討したがかなわず、結果的に7500m<sup>2</sup>に面積縮小が必要となつた案件。2種